

## 東大和市子ども・子育て支援会議 第5回議事録

会議名	令和5年度 第5回 東大和市子ども・子育て支援会議
開催日時	令和6年2月2日(金) 14:00～
開催場所	中央公民館 301学習室
事務局	志村(子ども未来部長)、原(子育て支援課長)、新海(狭山保育園長)、越中(青少年課長)、 幸村(健康推進課長)、養田(子ども家庭支援センター地域支援係長)、横山(保育課管理・給付係長)、 鮫島(青少年課青少年育成係長)、垣内(子育て支援課子育て推進係長)、深田(子育て支援課子育て推進係)
傍聴者	0名
会議次第	開会 1. 部長挨拶 2. 議事 (1) 審議事項 (2) 報告事項 3. その他 閉会
配付資料	[事前配付] 東大和市子ども・子育て支援会議条例第2条各号に掲げる事項について(答申)(案) 東大和市子ども・若者・子育て支援ニーズ調査の実施について [当日配付資料] 東大和市子ども・若者・子育て支援ニーズ調査票(未就学児編) 東大和市子ども・若者・子育て支援ニーズ調査票(小学生編) 東大和市子ども・若者・子育て支援ニーズ調査票(中学生編) 東大和市子ども・若者・子育て支援ニーズ調査票(高校生世代編) 東大和市子ども・若者・子育て支援ニーズ調査票(若者編)
<b>会議の結果及び主要な発言</b>	
事務局	<p><b>開会</b></p> <p>会議に先立ちまして、事務局より配付資料の確認をさせていただきます。</p> <p>次第裏面の配付資料一覧にもありますように、資料は7点あります。事前配付資料として、資料1、東大和市子ども・子育て支援会議条例第2条各号に掲げる事項について(答申)(案)、資料2、東大和市子ども・若者・子育て支援ニーズ調査の実施について、そして、当日配付資料として、東大和市子ども・若者・子育て支援ニーズ調査票の未就学児編、小学生編、中学生編、高校生世代編、若者編の5つの合計7点です。お手元に全てお揃いでいらっしゃいますでしょうか。ありがとうございます。</p> <p>皆さん、こんにちは。</p> <p>本日は、お忙しいところお集まりいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>定刻となりましたので、ただいまより令和5年度第5回東大和市子ども・子育て支援会議を開会させていただきます。</p> <p>私は、令和5年10月1日付で子育て支援課長に着任しました原でございます。</p> <p>9月までは、この会議には子ども家庭支援センター長として出席させていただいておりました。引き続き、どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>本日委員が所用のため欠席との連絡をいただいております。</p>

事務局	<p><b>1. 部長挨拶</b></p> <p>それでは、初めに、子ども未来部長からの挨拶になります。 よろしくお祈いします。</p>
子ども未来部長	<p>本日は、皆様お寒い中、こうしてご参加いただき、ありがとうございます。 対面での会議は、9月26日以来ということになります。昨年の12月22日にこども大綱が閣議決定されました後に、皆様にも書面会議で、ニーズ調査票等へのご意見をいただきまして、ありがとうございます。 本日は、報告事項として、ニーズ調査についても議題として上げさせていただいておりますので、どうぞよろしくお祈いいたします。 先ほど原からもありましたけれども、10月に人事異動がございまして、子ども家庭支援センターのセンター長に、小坂というそれまでの係長が昇任し、また、原は、子ども家庭支援センターから子育て支援課に異動になっております。小坂は、事務局として、本日はほかの会議に出席するため、また次回出席のときに、改めてご挨拶をさせていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお祈いいたします。 もう一点、1月にも人事異動がございまして、教育部の青少年課で、越中が職員課から青少年課長に着任いたしましたので、一言ご挨拶申し上げます。お祈いいたします。</p>
青少年課長	<p>皆さん、こんにちは。 1月1日付で青少年課長に着任いたしました越中でございます。どうぞよろしくお祈いいたします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。 9月の会議に引き続き、計画策定の支援委託事業者であります株式会社名豊の担当者様が出席しております。</p>
事業者 事務局	<p>株式会社名豊です。よろしくお祈いします。 後ほど説明をお願いしたいと思っております。 それでは、ここからは進行を会長に引き継ぎさせていただきます。よろしくお祈いいたします。</p>
会長	<p>改めまして、皆さん、こんにちは。 新年の挨拶と思いましたが、もう2月2日ですから、それはちょっと省かせていただきますけれども、今年初めてお会いする方もいらっしゃると思いますので、また今年もよろしくお祈いしたいと思います。 一方、日本では、1月1日、元日の夕方、能登半島地震が発生するというような、新年早々から大変な事件が起きたりもしていますけれども、改めまして、被災された方、被害に遭われた方、亡くなられた方に対しては、本当に我々皆、全員が心からお見舞いの気持ちを表したいと思ひますし、避難生活を送っている方々、あるいは石川県能登地方で被災された方の一日も早い復活と復興を祈念せずにはいられませんが、いずれにしても、日本という国はどこでも、同様な災害が起こり得ます。地震だけではなくて自然災害、台風や風水害もそうですけれども、世界でもなかなか珍しいような、これだけ人口密集して、ある種の高度に文明・文化が発達しているところで、これだけの自然災害が発生しやすいところ、そんなにはないのではないかと思います。 ですから、私たちは、そういう意味では、かなり厳しくて不安定な自然環境の中でお祈いされていますけれども、であるからこそ、未来の子どもたちに対しては、できるだけ安定的な社会環境を残</p>

事務局 会長	<p>しておかなくてはいけないのではないかと思いますので、そのために私たちが担う、この地域で担う役割というのは、決して小さなものではございませんので、今年も、そして、令和6年度も、皆さんのご協力をいただきながら、本会議を充実させていけたらと思いますので、よろしくお願いたします。</p> <p>では、本題に入りますけれども、まず最初に、傍聴ご希望の方はいらっしゃいますか。</p> <p>いらっしゃいません。</p> <p>はい、分かりました。</p>
会長	<p><b>2. 議事</b></p> <p><b>(1) 審議事項</b></p> <p>傍聴者がいらっしゃらないということで、お手元の会議次第に沿って進行させていただきますけれども、議事の1番目になりますが、審議事項の「令和5年度市長答申(案)」について、事務局から説明をお願いしたいと思います。お手元の資料1ですね。</p>
事務局	<p>はい。</p> <p>改めまして、子育て支援課の原でございます。</p> <p>それでは、資料1「東大和市子ども・子育て支援会議条例第2条各号に掲げる事項について(答申)(案)」をご覧ください。</p> <p>昨年4月に開催しました今年度第1回目の会議において、この件について、市長から子ども・子育て支援会議に諮問させていただき、皆様に審議を重ねていただきました。その結果を答申書の案としてまとめたものになります。</p> <p>初めに、答申の日程ですが、資料の右上に記載のとおり、2月8日午前9時から市長公室で行うことを予定しております。当日は、会長にご出席をお願いしたいと考えております。</p> <p>次に、答申の内容についてになります。</p> <p>「1 東大和市子ども・子育て未来プランの次期計画について」ですが、次期計画は、こども基本法に定める市町村こども計画として位置づけ、現行の東大和市子ども・子育て未来プランに包含している子ども・子育て支援事業計画や次世代育成支援行動計画において掲げられている施策を包含し、子育てを総合的に支援する計画とすることを予定しています。</p> <p>次期計画の策定に当たっては、昨年12月22日に閣議決定されたこども大綱や、今年度を実施する子ども・若者・子育て支援ニーズ調査の結果を勘案し、子どもやその養育者の意見を反映させるために必要な措置を講じるよう求めることとしています。</p> <p>次に、「2 子ども・子育て支援に関する施策の実施状況について」ですが、令和4年度の子ども・子育て支援に関する施策の実施状況については、昨年9月に開催した第3回会議において、「東大和市子ども・子育て未来プラン令和4年度実施状況報告書(案)」を皆様にご承認いただいたことから、本日の会議資料としては割愛させていただいております。ただ、「別添のとおり」とありますように、答申の際は、こちらの答申書と実施状況報告書(案)を併せて市長に提出する形となります。</p> <p>最後に、今後の施策を推進する上での留意事項として、次のページの(1)から(4)を記載しております。</p> <p>令和4年度は、達成目標を「達成した」、または「ほぼ達成した」と評価した事業が多かったため、全体的には順調に取り組まれているとしておりますが、令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて進捗が見られなかった事業が一部あったことから、関係</p>

<p>会長</p>	<p>部署との調整を図るなど、計画の実現に向けた取組を進めるよう記載しました。</p> <p>事務局からの説明は以上となります。よろしくお願いいたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>事務局からの説明が終わりましたけれども、この2月8日に市長に対して答申する予定の案に関して、いかがですか。皆さんのほうからご質問やご意見ございましたら、伺いたいと思いますけれども、よろしいですか。</p> <p>補足しますと、例年ですと、市長に対する答申、会長と副会長の2人で伺うのですが、今回ちょっと副会長の都合がつかないということで、私1人で伺います。</p> <p>よろしいですか。</p> <p>では、議事(1)の審議事項、答申案については、本会議としては承認いただいたということにさせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>以上で審議事項については終了させていただきます。</p>
<p>会長</p>	<p><b>(2) 報告事項</b></p> <p>続きまして、議事の2番目になります。</p> <p>報告事項に移らせていただきたいと思いますが、まず「東大和市子ども・若者・子育て支援ニーズ調査」について、事務局からご説明をお願いします。</p> <p>子育て支援課の原です。</p>
<p>事務局</p>	<p>それでは、資料2「東大和市子ども・若者・子育て支援ニーズ調査の実施について」をご覧ください。</p> <p>当初は、もう少し早い時期に調査を実施する予定だったのですが、国のこども大綱の決定が当初の予定から遅れ、年末になってしまったことなどに伴い、この時期になってしまいました。皆様には、大変短い期間で調査票をご確認いただきまして、またご意見をいただきまして、ありがとうございました。</p> <p>このたび、いただいたご意見などを反映して調査票が決定したため、こちらのとおり、ニーズ調査を実施したいと考えております。</p> <p>資料2の「1 調査の目的」をご覧ください。</p> <p>本ニーズ調査の目的ですが、次期子ども・子育て未来プラン策定のための基礎資料とするため、市民の生活実態やサービスの利用意向などを把握するものになります。</p> <p>「2 調査対象」をご覧ください。</p> <p>ニーズ調査の対象と人数につきましては、未就学児の保護者1,800人、小学生の保護者、低学年が1,000人、高学年が600人、合計で1,600人と、中学生が1,400人、高校生世代が2,339人、18歳から39歳までの若者が1,000人となっています。高校生世代以外の方は、令和5年12月1日時点で市内に住民登録のある方の中から無作為抽出しております。</p> <p>高校生世代の方の人数は2,339人で、これは高校生世代の方全員になっているのですが、こちらは子育て支援課で現在実施しております「高校生等応援給付金事業」の対象者となっております。こちらは物価高騰の影響を受けている高校生世代の方を支援するため、LINEを通じて申請された方に対し、1万円分のLINE Pay残高を付与して支給するという事業を行っています。この事業の案内通知を、1月15日に高校生世代の方全員にお送りしたのですが、そちらにニーズ調査のお願いの通知を同封していますので、高校生世代全員が対象者というふうに考えております。</p>

事業者

次に、「3 回答方法」をご覧ください。

高校生世代以外の方には、調査票と返信用封筒を郵送しておりますので、返信用封筒により郵送していただくほか、調査票に記載しているQRコードから回答用ウェブサイトにつながり、回答していただきます。

高校生世代の方は、高校生等応援給付金の案内で同封した通知に記載しているIDを利用して、回答用ウェブサイトから回答していただくことになります。

今後、調査票等の印刷及び回答用ウェブサイトの準備を行いまして、2月13日(火曜日)頃の発送を予定しております。

回答期限は、全調査票共通で3月4日(月曜日)としておりまして、おおよそ3週間の回答期間を設けました。

調査結果につきましては、集計・分析の後、取りまとめて、調査結果報告書として、市ホームページにおいて公表します。委員の皆様には冊子を配付させていただく予定です。

また、次回3月21日の会議の際には、中間報告を予定しております。

資料2についての説明は以上となります。

引き続き、本日、当日配付資料としてお配りしましたニーズ調査票の内容につきまして、株式会社名豊様からご説明をお願いいたします。

改めまして、皆さん、こんにちは。よろしく申し上げます。

それでは、座って説明をさせていただきます。

今ありましたように、今回の調査につきましては、これまで前回の調査と同様に、国から求められている部分と合わせて、今回、こども大綱ができたというような部分で、これまでも東大和市さんにおいては、子ども・子育て未来プランという形で、ある程度総合的な子どもの計画という形でつくっていただいていたのですが、そういった部分も含めて、こども大綱から出たところも合わせながら、少し追加をしたりというようなことをしております。

主な変更であったり、今回のこども大綱を踏まえた設問について、簡単に説明をさせていただきます。

まず、未就学児の調査票をご覧ください。

未就学児と小学生の調査票は、基本的には保護者の方がお答えいただく設問になっておりまして、めくっていただいて、2ページ以降の部分については、比較的、これまでの保育園であったり、保育所であったり幼稚園、そういったニーズをはかる調査の項目になっております。

それ以外のところでは、21ページをご覧ください。

21ページの間32番の部分におきましては、ヤングケアラーについての設問というような形で、こちらは、こども大綱でもそういったヤングケアラーへの支援という部分が上がっておりまして、そうした部分を入れております。

また、隣の22ページは、これまでもありますが、子どもの貧困に関する部分、さらにめくっていただきまして、26ページから間45番から以降の部分については、いわゆる子どもの権利というような部分で、子どもの意見を把握する部分、さらには子どもの権利に関する部分、さらに、めくっていただいた27ページでは、東大和市子ども・子育て憲章の部分も周知をしながら、子どもの権利に関する調査をしております。

同様に、小学生の調査票をご覧ください。

小学生の調査票につきましても、基本的には、学童保育所であったり放課後子ども教室、

そうしたランドセル来館等のニーズのほうをはかるとともに、同じように10ページ、問20番にありますようにヤングケアラーに関する設問、さらには、めくっていただいて、13ページの間28番からありますように、子どもの権利についての設問を入れさせていただいております。

今言ったヤングケアラーであったり子どもの権利に関する設問については、未就学、小学生ともに、同様の設問の追加をさせていただいているというような状況でございます。

また、今度は中学生・高校生の部分になります。

中学生・高校生は、先ほどもありましたように、基本的には本人に聞く設問になっておりまして、めくった1ページ目からは、生活習慣であったり、問4番、3ページ目以降のところでは、生活習慣と併せて、子どもの健康といったところを聞いております。

また、めくっていただきまして、4ページ、問8番では、あなたは自分のことについてどう思うかというようなところで、自己評価であったり将来の希望、そうした部分についての設問ということも、こども大綱を踏まえ追加のほうをしております。

さらに、14ページの間40番以降の部分については、こちらもほかと合わせて、子どもの権利について入れさせていただいております、こちらのほうは、どちらかという、自分を大切にしているかとか、そういった部分についても、本人に聞く設問になりますので、少し保護者の設問とは変わっているような状態で追加のほうをさせていただいております。

また、高校生についても、基本的にはほぼ同様の部分になっておりまして、ページ番号は少し違いますが、3ページの間4番からは健康づくり等の部分について聞いておりまして、3ページの間8番では、同じく自己評価や将来への希望といったところを入れさせていただいております。

また、問40番といたしまして、14ページになりますが、こちらも子どもの権利ということで、本人の視点からの子どもの権利の部分の調査で聞いていくというような形になっております。

また、最後になりますが、若者調査については、基本的には今回、企画するのが初めてというようなところになっておりまして、2ページ目の問2番のところからは、ヤングケアラーについてということで、大見出しはありませんが、ヤングケアラーに関する設問ということで、学生時代、そういった家族のケアをしたことがあるかどうかといったようなところを聞いております。

また、右側の3ページの間6番以降のところは、人間関係から、さらには相談支援といった部分、子ども、そういった青年期等の相談の部分というところを入れさせていただいております、めくった4ページまでが相談になっていまして、さらに、4ページの下段からは仕事に関することということで、特に就労支援であったり、そういったところを設問として入れさせていただいております。

また、6ページからは、結婚・将来のことについてということで、今の配偶者等の状況と併せて結婚の希望、さらには結婚に関する支援、子育て支援といった部分も併せて聞いているような形になっております。

こういった形で、こども大綱を踏まえながら、こうした設問を追加させていただいております。ですので、前回のニーズ調査と合わせながら、少し改善をさせていただきながら、調査票の案を作らせていただいたところです。

説明のほうは以上でございます。

ありがとうございました。

会長

子育て支援課長さん、それから、総括的に今、具体的な質問票をベースにして、委託業者さんのほうから説明ありましたけれども、この説明に関して、何か皆さんのほうからご質問やご

会長	意見はございますでしょうか。 前回のときは若者編がなかったから、初めてやってみるので、どんな様子になるか、反応がちよっと期待されるところではあるのですけれどもね。
委員	はい、どうぞ。 若者編の6ページの間23で、配偶者がいますかという質問で、いる人は次の24、答えられますよね。いない人は27へと飛ぶようになっているのですけれども、問25は、23でいないと答えた人が答えなきゃいけないのに、23の時点でいないと答えた人は、25を飛ばしちゃうかもしれないと思うのですけれども、どうでしょう、分かりますか。いないという人は25、26を飛ばしかねない。一番上のいない人は、問27じゃなくて、25へ飛んだほうがいいと思います。
事業者	問25のほうは、「問23で「2」と答えた方」という形になっておりますので、今おっしゃられた部分については訂正をさせていただきます。
事務局	修正させていただきます。ありがとうございます。 ありがとうございます。
会長	ほかにいかがですか。
事務局	さっきの若者編で出されたところの間25の文言を修正するとして、その修正終わった後、具体的に発送する大体の時期は、いつぐらいになりますか。
会長	2月13日頃を予定しております。
事務局	2月13日発送予定ということですので、もし今日ならばまだ、さっき言ったように修正・訂正箇所、間に合うので、何かありましたら、さっきのような貴重なご意見いただければ。
会長	今、業者のほうからも報告があったように、一つ大きいのは、若者編の対象を今回新たに追加したということと、それから、中の項目も、ヤングケアラーの件とか、その辺を特に新たに強調した形になっていますから、前回の調査とは、またもう一步進んだ形になっていると思いますけれども、それも含めて、皆さんのほうから何かご質問、ご意見ありましたら。
委員	はい、どうぞ。 これ、事前に送ってくれたものと、ちょっとまた少し変わっている感じですか。ちょっと修正が入っている感じですか。そうですね。
事務局	すみません、送ってもらったやつ、未就学児なので、24ページの設間でちょっと分からないところがあったのですけれども、直っているのです、修正いただいたと思うのですけれども、ちょっと修正を、あれからかけたということですか。 例えば、24ページの7番ですか、問41-1の7番とか、ちょっとこれ、文章が多分うまくないと思うのですけれども、今日出してもらったやつは直っていたので、そこから修正がまた入ったということですか。すみません。ごめんなさい、余計なことでした。
事務局	皆様からいただいた意見とか、あと担当課とかの意見を聞いて、また少し調整させていただいております。ありがとうございました。
会長	貴重なご意見ありがとうございました。
委員	はい、どうぞ。 高校生は、うちにも高校生の息子いて、LINE Payが頂けるということで、早速登録していたのですけれども、もしLINE友だちに登録していない人がいたら郵送する予定なのか、LINEでのみなのか、もしLINEのみなら、この用紙を見る限りは、回答は「同封の返信用封筒に入れ」という欄があるので、ないほうがいいのかと思うのですけれども。 インターネットのみの回答しかないのに、小・中・高・若者全部一緒の「ご記入に当たっての

<p>事業者</p>	<p>お願い」が一緒なので、はウェブ版でまた違うのを作らなければならないことが書いてあったほうが。</p> <p>基本的には、委員がおっしゃっていただいたように、全員インターネットで回答していただく想定なのですが、そちらの白い紙のご案内にも書いてありますように、もし自宅にスマートフォンやパソコンをお持ちでない方でも、調査にご協力いただけるという方ももしいらっしゃいましたら、お問合せいただいて、そういう方には紙の調査票をお渡しして、返信用封筒で回答いただくということを想定しております。</p> <p>以上です。</p> <p>ありがとうございます。</p>
<p>委員長</p>	<p>ほかにはいかがでしょうか。よろしいですか。</p> <p>じゃ、一応、ご報告ありがとうございます。そして今、質問あるいは意見が出ましたので、指示されたことに関しては必要な訂正・修正加えた上で、2月13日をめどに、皆さんに回答のための発送の準備に入ってもらおうということにしたいと思いますので、よろしくお願ひします。ありがとうございます。</p> <p>じゃ、ほかになれば、次の報告事項になりますけれども、令和6年度の保育施設の4月の入園一次審査の結果並びに二次申請についてということで、それは保育課からお願ひできますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>こんにちは、保育課の横山でございます。よろしくお願ひします。</p> <p>今回、令和6年4月入所の一次申請の結果を、1月26日に保護者の皆様に発送させていただきました。もう既にお手元に届いて、皆さん結果を見ているという状況になっております。</p> <p>今後というか、現在、二次申請期間になっておまして、二次申請が2月1日から2月8日まで実施しております。二次申請は、一次申請でまだ空きがある保育園等に入園希望される方が入る、もしくは一次で待機になってしまった方が、ほかの保育園とかを希望を増やして入園を希望するというようなところで申請いただくところになります。こちらが、結果の通知が、2月29日頃、保護者に発送を予定しております。</p> <p>状況的には、一次の申込状況としては、昨年よりもプラス40名ということで、申込み自体は増えております。東大和どろんこ保育園ができたこともあって、入園児童数もその分増えておりますので、待機児童も、今のところの見込みですと、昨年度の傾向を見ますと、大丈夫ではないかなという見込みでおります。</p> <p>以上になります。</p> <p>ありがとうございました。</p>
<p>会長</p>	<p>今、報告をいただきましたけれども、こちらの結果について、何か皆さんのほうから質問とかご意見いかがですか、報告に関して。よろしいですか。</p> <p>じゃ、報告事項の2番目はこれで終了させていただきますけれども、なければ、続きまして、令和6年度の学童保育所・ランドセル来館の申請受付についてということで、これは青少年課のほうからご説明お願ひします。</p> <p>青少年課、越中でございます。よろしくお願ひいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>令和6年度の学童保育所、ランドセル来館の申込みにつきましては、一次申込みを12月6日から1月15日まで実施したところでございます。</p> <p>学童保育所につきましては、870名の方の応募がございました。ランドセル来館につきましては、290名の応募がございました。昨年度の一次から三次の申請につきましては、学童保</p>

	<p>育所が918名、ランドセル来館が379名となっております。</p> <p>現在、2月いっぱいまで二次の募集をしているところというところでございます、おおむね昨年度程度の応募が、申請をいただく形になるかというふうに考えているところでございます。また、結果が出次第、改めましてご報告させていただきたいと存じます。よろしくお願いいたします。</p> <p>ご報告ありがとうございました。</p>
会長	<p>今の学童保育、あるいはランドセル来館に関してのご報告につきまして、皆さんのほうからご質問またはご意見いかがですか、ございましたら。</p> <p>はい、どうぞ。</p>
委員	<p>自分の子どもは大きいから、あんまりあれなのですけれども、ちょっと聞いておきたくて、学童保育に関しては、どうなのでしょう、申請して入れるのか、要するにキャパ的なものがあると思うのですけれども、それは今、市としてはどのような感じなのでしょう。</p> <p>お願いします。</p>
会長 事務局	<p>令和6年度から、第二小学校におきまして学校内の学童、これまでの第二クラブに合わせて開設いたします。この関係で、収容人数としては30名程度広くなりますので、現状870名というところでございますので、二次の段階で、ちょっとまだ二次が集計できておりませんが、そこが増えなければ、待機のほうはなくなるというか、乗り越えられるかなというふうに思っているところでございます。</p> <p>ありがとうございました。</p>
会長	<p>今までの傾向としましては、比較的学童保育のほう、いわゆる待機の問題がいろいろと注目されていたところなのですが、今課長からもご説明ありましたように、また新たな受入可能枠が30名増大されたということで、それはそういう意味では、かなり資するところがあるのではないかなと思うのですけれども、市も、一生懸命の努力をしているようでございますので、状況としてはそんなところなのです。</p> <p>でも、全国的に見ても、やっぱり未就学の保育のほうの待機児童対策が、ある程度のところの段階に移っているのに対して、学童のほう、まだ需要と供給のバランスが取れていないところありましたけれども、当市においてはそれなりの状況には持つてきつつあるというところじゃないかと思えます。よろしくお願いいたします。</p> <p>ほかにはいかがでしょうか。</p> <p>はい、どうぞ。</p>
委員	<p>学童保育なのですけれども、いわゆる民間の事業者さんのほうに参入いただいて、もう3年、4年……</p> <p>3年弱。</p>
会長 委員	<p>3年ですよね。なので、3年一区切りじゃないのですけれども、そこら辺の部分を、直営から民間のほうに参入いただいて、一旦ちょっと、総括はしたほうがよろしい時期なのかなというのが最近思うところでございます。</p> <p>貴重なご意見ありがとうございます。</p>
会長	<p>これはいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>確かに一定期間終わりましたので、この間の総括というところは必要になってくるかと思えますので、総括の方法ですとか今後について。</p> <p>先ほどの数につきましては、民間の学童も含まれておりますので、民間学童がなくなってし</p>

	<p>まうと、やはり数が足りなくなってしまうようなこともありますので、今後、活用の仕方とか協力の仕方、そういったものも含めて、一旦、今後、総括してまいりたいというふうに思っております。</p> <p>ありがとうございます。</p>
<p>会長</p>	<p>ちなみに、参考として、いわゆる事業者に対する委託の期間、契約期間というのは、どのぐらいでやっていましたか。単年度更新でしたよね。</p>
<p>事務局</p>	<p>すみません、学童につきましては3年の委託で、結果、アンケートですとか保護者の方のお声を聞いた上で、その期間を延ばしているところです。</p> <p>ただ、一般的に長期の契約というのは、学童に限らずなんですけれども、おおむね5年ぐらいが一つのスパンになるかというふうに思っておりますので、その先の契約の方法ですとかそういったことについても、また改めて所管課のほうで検討していきたいというふうに考えております。</p>
<p>会長</p>	<p>それはぜひ、先ほどの委員の報告を受けて、検討していただければ幸いかと思いますので、よろしく願います。</p> <p>ほかにはいかがでしょうか。</p> <p>はい、願います。</p>
<p>委員</p>	<p>今の学童なのですが、第三小学校の学童、実は学校での行事とか、あとPTAの行事とか、そういうものをやっているときに、学童の子どもたちは、学童に行っているので参加ができないのです。ちょっとその辺のところ、今、三小のいわゆる運営協議会のメンバーと学童の先生たちと、どうやったらその子たちも参加できるかなという、せっかく同じ学校に来ているのですよ。だから、その辺を検討しようねという話合いが、せんだっての運営協議会あたりから出ております。</p> <p>やはり楽しそうに遊んでいるのを見て、学童に来ているから参加できないよといって切るのはかわいそうだなというところで、そういう、やはりほかの、今、四小でしたっけ、四ではなかったかな、四でしたっけ。今度、そういうことも含めて上手にやっていってもらえると、子どもたちは楽しいかなと思います。</p> <p>それと、全然これとは関係ないことなのですが、実は私の知り合いの方が東村山に住んでいまして、保育園に入れたくていろいろやっているのですが、とても窓口の方がつっけんどんで、全然うまく答えていただけなくて、分からないから聞きに行っているのに、無理ですね、点数でいうとみたいな、そういう対応していたということで、ちょっと嫌になっちゃったといって、実は東大和に引っ越してきたんです。それで、窓口へ行ったら、この対応の差は何なんだ、雲泥の差だったと、すごいよかったといって言ってくれました。</p> <p>それを実は聞いていたうちの嫁が、同じように東村山にいて、今、保育園申し込んでいて全然駄目で、この間聞きに行ったら、無理ですと一言で、しょうがないですねと言われたと、頭にきたといって、うちに飛んできたのです。そうしたら、息子が、じゃ、東大和に住めば良いよといって、いずれこっちに来ますので。</p> <p>分からないから、保育園のことも、どうしようというから、東村山に聞きに行っても、今そういうふうに言われるのだったら、これから引っ越す予定なのだけれども、どういうふうな手続が必要でという、そういうことも含めて、じゃ聞きに来なさいといって、この間窓口へ連れていきましたら、とても丁寧に、こういうふうにしてこういうふうにして、こうやりなさいと教えてもらえたと。やっぱり引っ越すことに決めてよかったと言っていました。ということで、2人、また子ども</p>

	<p>の人口が増えます。</p> <p>やっぱり窓口の方の対応って、いわゆる母親にとっては物すごく大変なんですよ。そういうときに、無理だけれども、でもこうやったらいいかもしれないよとか、そういう一言があると違うんですよ。だから、そういう意味でも、東大和は保育コンシェルジュもいますし、そういう意味でもとてもよかったなどって、褒める種が2つも見つけられました。よろしくお願いします。</p> <p>現場サイドからの実態に基づく、経験に基づく貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>多分、大変なのだと思います。</p> <p>いっぱいいっぱいではあるのしょうけれども、それでも、対応の仕方というのはやはりありますからね。</p> <p>ということで、志村部長、ぜひぜひこのまま、継続していただければ幸いですけれども。</p> <p>ほかにはいかがですか。よろしいですか。</p> <p>はい、どうぞ。</p> <p>オンラインで保育園の相談などやっている自治体はあるのでしょうか。東大和は保育相談会を土曜日にやっていたり、そういった実績あるのですけれども、一歩越えて、Zoomを使って相談したという事例ってあるのでしょうか。</p> <p>はい、どうぞ。</p> <p>すみません、事例に関しては、把握していないというところが正直なところなのですが、今東京都で、オンラインでの総合窓口のような共同調達を検討していて、その中で保育も入ってくるのかなというところ、あとは国のほうで、保育園の申込みのオンライン化というのを検討しているところで、そこ全部具体的に含めて、少しでもなるべく負担のかからないような形でのことは検討していく必要があるのかと思っておりますので、検討を進めていきたいです。</p> <p>以上です。</p> <p>ありがとうございます。</p>
会長	ほかにはどうですか。
委員	はい、どうぞ。
事務局	<p>ちょっとまた話がずれるかもしれないのですが、桜街道の近くのカシオの跡地がマンションになるというのをその地域の方に聞いて、400世帯ぐらいのマンションになるというのを聞きました。前はスーパーが入るといって話なくなって、その辺は何か情報はありますか。要するに、400世帯も来るなら、周辺の学校や学童など、その辺の収容数が多分、かなりきつくるでしょうし、子どもが増えて、人が増えて、とてもいいことだと思うのですが、その辺のまた対応が、ただこれが、僕も本当に確実な情報なのかが分からないのですが、何かそんな情報があれば、教えてもらいたいです。</p> <p>いかがですか、市のほうで、ある程度把握をしているところがあれば。</p> <p>一応、カシオのほうが持っていた土地を売却したというところまでの情報は聞いております。売却した相手が建設業者ということで、マンションを建築するような事業者だということまでは聞いてはいるのですが、今後、その事業者がマンションを建設するに当たっては、必ずまちづくり課の申請等が必要になりますので、その時点で庁内で情報共有しながら、どんなものが建つのかというのを把握して、またこの場でも、皆さんのほうにお知らせしていきたいというふうに考えております。</p> <p>以上です。</p>
会長	
事務局	

<p>委員 会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>確かにモノレール開通してから、いわゆる沿線で住宅地、それからマンション等々の建設ラッシュがあって、いわゆる今、学区でいうと八小、十小の学区辺りに人口増加が著しいというところもありまして、市全体でうまくバランス取って増加しているのではなくて、ある種の限られた地域が割とそういうところがあるものですから、そういう意味では、確かに400戸も入るとなると、それなりに未就学児あるいは就学児の低学年とか、そういったところもかなり増加も予想されますから、分かたらまたこの会議にも、皆さんに対して情報提供していただくということで、市のほうにも把握するのに努めてもらえればと思います。</p> <p>ほかにはいかがでしょうか。よろしいですか。</p>
<p>会長</p>	<p><b>3. その他</b></p> <p>じゃほかに、学童関連については終わりましたけれども、そのほかに皆さんのほうから、議事は終了ですけれども、その他ということで、委員の皆さんのほうから何かご提案とかご提起、あるいはまた、さらなる質問とかございましたら、承りますけれども。</p> <p>はい。</p>
<p>委員</p>	<p>前の部長の松本部長が、副市長になったようなのですが、そのときに話していた南公園の遊具の施設、それはちょっと今回見直されて、まだ協議中なのでしょうけれども、うまく進展できるように話を進めてもらえれば、とてもありがたいと思います。唯一あった滑り台がなくなってしまい、そのままという形で、寂しい公園なので、個人の意見ですけども、よろしく願います。</p> <p>ありがとうございます。</p>
<p>会長 事務局</p>	<p>その辺のところ、状況は特に新たな情報は入っていないので、また確認をしてお伝えしていきたいと思います。</p> <p>よろしく願います。</p>
<p>会長</p>	<p>ほかにはいかがですか。大丈夫かな。</p> <p>じゃ、特になければ、最後に事務局のほうから、もし皆さんに伝達事項等々ございましたら。</p>
<p>事務局</p>	<p>子育て支援課、原です。</p> <p>東大和市初めての児童発達支援センターになります子ども発達支援センターつむぎ東大和と、あと民間の保育園のどろんこ保育園を併設しているのですが、令和6年4月に、第八小学校西側の第二学校給食センター跡地に開設になります。</p>
<p>会長</p>	<p>事業者選定の際には、子ども・子育て支援会議の委員の方からお二人、委員にお願いしたのですが、選定委員をお願いしました。ご協力いただきまして、ありがとうございました。</p>
<p>事務局</p>	<p>事業者からは、1月末に竣工し、現在、開設準備を進めていると聞いております。本来であれば、委員の皆さんでの内覧の時間を設定して、施設をご覧いただきたいのですが、竣工から開設まで期間がとても短いので、申し訳ありませんが、今回は設定いたしません。でも、開設後、子どもたちが利用を始めてから、利用者と調整して、もし見学ができたならなど今考えておりますので、その際にはどうぞよろしく願います。</p> <p>事業者のほうでは、3月中旬頃に報道機関や一般の方向けの内覧会を予定していると聞いておまして、そちらに個々での参加は可能となっておりますので、日時が確定しましたら、委員の皆様にも情報提供をさせていただきますので、よろしく願います。</p>

<p>会長</p> <p>事務局</p>	<p>私からは以上です。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>事務局からは以上で大丈夫ですか。</p> <p>続きまして、事務局から事務連絡をさせていただきます。</p>
<p>事務局</p>	<p>はい、よろしくお願いします。</p> <p>初めに、答申について、再度のご案内となりますが、2月8日木曜日午前9時から、市役所4階市長公室において行います。当日は、会長にご出席をお願いいたします。当日の段取りは、また改めて調整させていただきたいと思います。</p> <p>次に、次回会議の日程について、時間変更のご連絡です。</p> <p>3月21日木曜日が市議会定例会の日程と重なってしまったことから、開始時間を午後2時から午後3時に変更させていただきます。既にご予定を確保いただいている中、大変申し訳ございません。ご協力をお願いいたします。場所の変更はなく、市役所会議棟第6会議室で行います。</p> <p>最後に、来年度、令和6年度第1回の会議についてご連絡させていただきます。</p>
<p>事務局</p>	<p>1回目の会議は、5月8日水曜日午後2時から、市役所会議棟第6会議室で開催いたします。開催時期が近くなりましたら、改めて開催通知を送付させていただきます。よろしくお願いいたします。</p> <p>事務局からは以上です。</p> <p>ありがとうございました。</p>
<p>会長</p>	<p>本当に最後になりますが、ほかに何かございますか。</p>
<p>会長</p>	<p><b>閉会</b></p> <p>ないようであれば、以上をもちまして、本日の第5回の子ども・子育て支援会議を閉会ということにさせていただきます。</p> <p>皆さん、ご協力ありがとうございました。</p>